

小平市議会定例会一般質問通告書

再質問の方式

- ① 一括質問一括答弁方式
② 一問一答方式

質問件名 小平市の災害対策について

質問要旨 (初めに質問全体の趣旨、次に具体的な質問内容を項目別に記入してください)

2022年に東京都が示した首都直下地震等による東京の被害想定を基に修正された小平市地域防災計画が2025年3月に発行されました。東京都が示した新しい被害想定では、2012年に比べ、耐震化が進んだことなどから被害が小さくなっています。2026年度に入り震度5クラスの地震がたびたび発生するなか、小平市の災害対策がより確かなものになるよう以下質問します。

- 2025年修正の小平市地域防災計画について、主な修正点をお示ください。
- 地震による建物の倒壊や火災を防ぐためにどのような取組を行っていますか。
- 市の備蓄物資について
 - 近年、備蓄物資にどのような変化がありますか。
 - 食料の確保について、配慮している点、必要な備蓄量をお示ください。
 - 医薬品、医療資機材の確保、備蓄、供給はどのように行いますか。小平市災害薬事センターの役割についてもお示ください。
- 備蓄倉庫の確保状況について、本計画には現在ある備蓄倉庫だけでは不十分との記載があります。現在どのような状況なのか、今後の見通しもあわせてお示ください。
- 生活用水等の確保について
 - 震災対策用井戸指定のための水質基準は、用途が飲用水であったときから緩和されていますか。
 - 市が震災対策用井戸を設置することについて、今後の見通しをお示ください。
 - 家庭でも雨水を貯留して利用することは有効だと考えますが、ご見解をお示ください。
- 市発行の令和7年度小平市の環境(令和6年度実績)には、市内に適正管理化学物質取扱事業者が20社あることが記載されています。震災などにより漏出した場合、市民への周知はどのように行うのかお示ください。
- 子どもたちに対して防災、災害対策の周知はどのように行っていますか。

上記のとおり、小平市議会会議規則第57条第2項により通告します。

2026年5月25日 小平市議会議長 殿 小平市議会議員 氏名 さとう 悦子

受付番号【 】

26	25	24	23

—(/)